

# I 2019年度事業報告書

自 2019年4月 1日  
至 2020年3月31日

# 1. 会員数

2019年度期首会員数	令和2年度期首会員数	期中異動
413名	402名	11名

# 2. 実施事業

## (1) 行事

### 1) 会員例会

委員長 辻 雅文  
副委員長 市原 好二

開催日等	テーマ	講師
4月例会 <H31. 4. 22>	「異次元緩和からの脱出」	(株)日本総合研究所調査部上席主任研究員 河村 小百合 氏
岐阜県 サミット <R1. 5. 21>	ーサミット記念講演会ー 「経済の構造変化と働き方改革」	日本私立学校振興・共済事業団理事長 ／慶應義塾学事顧問 清家 篤 氏
	ー岐阜県サミットー	<ゲスト> 岐阜県副知事 河合 孝憲 氏 岐阜県議会議長 小川 恒雄 氏
6月例会 <R1. 6. 18>	「中国経済情勢 ー米中貿易摩擦の影響を中心に」	(株)野村資本市場研究所シニアフェロー 関 志雄 氏
7月例会 <R1. 7. 17>	「健やかに生きる」	東京大学名誉教授 矢作 直樹 氏
8月例会 <R1. 8. 22>	「データ分析を『単なる分析』で終わらせず 『ビジネス貢献』につなげるには?」	滋賀大学データサイエンス学部教授 河本 薫 氏
9月例会 <R1. 9. 17>	「日本の経済の課題と中央銀行の役割」	青山学院大学国際政治経済学部特別招聘教授 ・前日本銀行総裁 白川 方明 氏
10月例会 <R1. 10. 21>	「最近の政治経済情勢について」	嘉悦大学ビジネス創造学部教授 高橋 洋一 氏

11月例会 〈R1.11.20〉	「リーダーたちの『様々な決断』」	東京大学教授／東京大学史料編纂所教授 本郷 和人 氏
12月例会 〈R1.12.17〉	「セルフマネジメント」	Deportare Partners 代表・元陸上競技選手 為末 大 氏
1月例会 〈R2.1.29〉	「2020年の日本経済・世界経済展望」	大和総研シニアエコノミスト 小林 俊介 氏
2月例会 〈R2.2.21〉	「フェイスブック社リブラ提案の行方と日本のキャッシュレス」	京都大学公共政策大学院教授 岩下 直行 氏
3月例会 〈R2.3.19〉	「東アジア情勢と日米台の対応」	(株)江口オフィス代表取締役社長・ (一財)東アジア情勢研究会理事長 江口 克彦 氏

## 2) 産学官懇談会

委員長 中村源次郎  
副委員長 堀 富士夫  
副委員長 佐藤 光政

開催日等	テーマ	講師等
講演会 〈R1.7.30〉	「持続可能なまちを目指して」	岐阜市長 柴橋 正直 氏
講演会 〈R1.9.18〉	「少子超高齢社会における地域創生と大学の役割 -新しい大学モデルとしての東海国立大学機構-」	名古屋大学総長 松尾 清一 氏
視察 〈R1.11.26〉	視察先：徳山ダム・横山ダム	総貯水容量・堤体積日本一の「徳山ダム」と国内でも珍しい“中空重力式コンクリートダム”の「横山ダム」を視察。
講演会 〈R2.2.13〉	「働き方改革と職場のパワーハラスメント防止について」	岐阜労働局長 畑 俊一 氏

### 3) 幹事会

開催日	内 容	ゲスト
<R1. 8. 21>	「最近の金融経済情勢と今後の展望」	日本銀行名古屋支店長 清水 季子 氏
<R2. 3. 16>	古田知事との意見交換会	岐阜県知事 古田 肇 氏

### 4) 地域懇談会

#### ① 東濃地域懇談会

開催日	令和2年2月27日
テーマ	「リッツ・カールトン流ホスピタリティ溢れる現場づくり」
講 師	ザ・リッツ・カールトン大阪元副総支配人 四方 啓暉 氏
参加者	55名

#### ② 中濃地域懇談会

開催日	令和2年2月14日
テーマ	「岐阜国道事務所の道路事業に関する最近の話題」
講 師	国土交通省 中部地方整備局 岐阜国道事務所長 糸野 真一郎 氏
参加者	22名

#### ③ 飛騨地域懇談会

開催日	令和2年3月26日
テーマ	「中小企業の海外展開とJETROの取り組み」
講 師	日本貿易振興機構（JETRO）岐阜貿易情報センター所長 増田 智子 氏
参加者	9名

## (2) フォーラム事業

### 1) 企業経営フォーラム

委員長 柳原 幸一  
副委員長 森田 槇子

目 的	変化の激しい時代のなかで、企業経営は柔軟かつスピーディな対応を余儀なくされているため、企業経営の最新トレンドや直面する様々な課題について理解を深めるとともに意見交換する。なお、必要に応じ、国内外の先進企業などを視察する。
活動経過	<p>■第1回フォーラム 令和元年8月7日</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・講 師 多摩大学客員教授・ソフトバンク(株)前社長室長 嶋 聡 氏</li><li>・テーマ 「孫正義の参謀が見た大風呂敷経営戦略」</li></ul> <p>■視察 令和元年11月13日～15日</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・視察先 愛媛・香川 三浦工業(株)本社ショールーム「ミウラ愛ランド」の視察。 しまなみ街道、松山城、金刀比羅宮見学等。</li></ul> <p>■第3回フォーラム 令和2年3月10日</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・講 師 日本レストランエンタプライズ・駅弁マイスター 三浦 由紀江 氏</li><li>・テーマ 「仕事は楽しく、自分に限界をつくらない、 楽しむ心が道を拓く！」</li></ul>

## 2) 同友フォーラム

委員長 中村源次郎

目 的	会員のニーズに対応するほか提言関係事業と連動して、社会に生起する諸課題について理解を深めるとともに意見交換する。
活動経過	<p>■第1回フォーラム 令和2年3月2日</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・講 師 京都大学大学院工学研究科教授 藤井 聡 氏</li><li>・テーマ 「国土強靱化 一災害に強い国づくりと企業の課題」</li></ul>

### (3) 提言関係事業

#### 1) 県都・岐阜市のまちづくりを考える委員会

委員 長 中村源次郎  
副委員 長 日比野 攻  
副委員 長 山田 豪

提言名	2030年に向けて、県都・岐阜市の 中心市街地のまちづくりに求めること ー 本庁舎の跡地に、ヘルスケア産業の振興拠点と多世代多様化住宅を ー
活動方針	市役所本庁舎の跡地活用のあり方をはじめ県都・岐阜市の中心市街地をどう再設計してにぎわいを創出すべきかを提案する。
活動経過	<ul style="list-style-type: none"> <li>■第1回委員会 令和元年7月2日 ・テーマ 「岐阜市の中心市街地をどう変えていくべきか」</li> <li>■第2回委員会 令和元年8月26日 ・テーマ 「提言の方向性」</li> <li>■第3回委員会 令和元年11月8日 ・テーマ 「提言素案」</li> <li>■提言記者発表 令和2年1月21日 ・出席者 正副委員長</li> <li>■柴橋正直 岐阜市長との面談 令和2年2月18日 ・出席者 正副委員長</li> </ul>
提言骨子	<p>[基本的な考え方]</p> <p>中心市街地のにぎわい創出には、働く場所が数多く存在することが最も重要である（“働く場なくしてにぎわいなし”）。</p> <p>1. 次世代型ヘルスケア産業の振興を先導する拠点として、市役所本庁舎の跡地に、①健康増進などの情報発信拠点、②データサイエンティスト養成機関、③通所型の介護施設や医療機関、IT企業、ヘルスケア関連企業ーなどが集積する“ヘルスケアパーク”を設置することで、中心市街地に多様な働き手を呼び込むべきである。</p> <p>2. 住まいを整えるため、本庁舎跡地に（“ヘルスケアパーク”に隣接）、人生のどのステージでも柔軟に対応し一生住むことを可能にする公営の「多世代多様化集合住宅」（コミュニティ住宅）を建設すべきである。</p> <p>3. 国際化を進めるため、外国人の日本語学習を支援する場として「夜間中学」を「明德庁舎」に設置する。また地域経済の国際化を進めるため、外国人の起業準備活動をサポートする拠点を「西別館」に置くべきである。</p>

## 2) 岐阜県の産業教育を考える委員会

委員 長 嶋崎 吉弘  
 副委員 長 藤吉 友子  
 副委員 長 渡邊 直哉

提 言 名	岐阜県産業の未来世代のために — 総がかりで挑む産業教育を —
活動方針	県内中小企業が卒業生を即戦力として期待する専門高校を中心に、本県の産業教育のあり方について必要な施策を提案する。
活動経過	<ul style="list-style-type: none"> <li>■第1回委員会 令和元年7月25日              ・テーマ 「岐阜県の産業教育の課題や改善点などについて」</li> <li>■第2回委員会 令和元年9月24日              ・テーマ 「提言の方向性」</li> <li>■第3回委員会 令和元年11月27日              ・テーマ 「提言素案」</li> <li>■提言記者発表 令和2年2月17日              ・出席者 正副委員長</li> <li>■安福正寿 県教育長との面談 令和2年3月17日              ・出席者 正副委員長</li> </ul>
提言骨子	<p>[基本的な考え方]</p> <p>生徒が我が県の産業や企業を理解し明確なビジョンを持った上で、自らの意志で地域産業の担い手となっていくための教育と、地域産業から真に必要とされる人材へと育成していくための体制づくりが必要である。</p> <p>1. 生徒自身が地域産業の担い手となる将来像を具体的に描いていくことが必要である。それを導く機会を創出するため、「小中高一貫の職業意識醸成カリキュラムの導入」「ソフトウェア関連学習の拡充・情報系学科の増設」「専門高校での科目選択フレキシブル化」といった抜本的な職業教育制度を学校教育に取り入れるべきである。</p> <p>2. 生徒や保護者、産学官の産業教育に対するベクトルを揃える必要がある。それに向けて全員の相互理解の深化と垣根のない連携を図るため、「地元企業紹介動画の運営」「マッチングコーディネーター業務」「学校と企業の交流事業」を行う「岐阜県企業クラウドN A V I (仮称)」を設置すべきである。</p>

## (4) 経済団体との交流事業

### 1) 第32回全国経済同友会セミナー

開催日	平成31年4月11日～12日
テーマ	「新時代のイノベーション～ポスト平成の成長戦略を描く～」
内容	【基調講演】 講師：ピクシーダストテクノロジーズ(株) 代表取締役 CEO 落合 陽一 氏 テーマ：「新元号を迎える多様性社会へ」 【特別講演】 講師：文化庁長官、金工作家 宮田 亮平 氏 テーマ：「ときめきのとき ～文化とは～」
会場	朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター
本会からの参加者	8名

### 2) 第28回経済同友会中央日本地区会議

当会議は、わが国の中央地域に位置する8同友会の幹部が、交流を深めるとともに広域的テーマについて意見交換する会合。

開催日	令和元年10月4日
テーマ	「持続可能なまちづくり」
内容	【基調講演】 講師：富山市長 森 雅志 氏 テーマ：「コンパクトシティ戦略による富山型都市経営の構築 ～公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり～」
参加同友会	岐阜県、中部、静岡、富山、金沢、福井、新潟、山梨
会場	オックスカナルパークホテル富山

### 3) 岐阜県下財界新春懇親会

開催日	令和2年1月14日
共催	岐阜県商工会議所連合会 岐阜県経営者協会

### 3. 会議

#### 1) 総 会

##### ① 2019年度定時総会

日 時	令和元年6月18日 午後3時30分
出席会員	291名（書面表決委任者187名を含む）
議 案	第1号議案 平成30年度事業報告書及び財務諸表の件

##### ② 2019年度臨時総会

日 時	令和2年3月19日 午後3時30分
出席会員	262名（書面表決委任者186名を含む）
議 案	第1号議案 令和2年度事業計画・予算の件

#### 2) 理事会

回	開 催 日	議 案 及 び 報 告
1	R. 1. 5. 21	平成30年度事業報告及び決算の件、常任幹事・幹事補充の件
2	R. 1. 11. 20	中間決算の件
3	R. 2. 1. 29	次期筆頭代表幹事の件、令和2年度事業計画・予算の件
4	R. 2. 3. 19	次期理事・監事候補者選任の件、常任幹事・幹事補充の件

#### 3) 常任幹事会

回	開 催 日	議 案 及 び 報 告
1	R. 1. 12. 17	入会の件、中間決算の件、常任幹事・幹事補充の件
2	R. 2. 2. 21	入会の件、令和2年度事業計画・予算案の件